# 主人公

上尾市立瓦葺中学校　１学年通信

令和４年１２月２３日 発行　　第９号

　長かったはずの２学期が、終わりを迎えようとしています。２学期のスタートとともに始まった体育祭、中間テストをはさんで毎日のように練習を積み重ねた合唱祭、三者面談を終えて迎えた期末テスト。期末テストを終えて本格的に動き出したスキー体験教室への準備。忙しくも充実した日々があっという間に過ぎ去っていきました。

　スキー体験教室に向けて、実行委員が草案をつくり、学級討議を通してみんなできまりをつくりあげました。先日は、実行委員が放課後に残って決めた部屋割りの発表もありました。さまざまなリアクションがありながらも、その後の役割分担では早速コミュニケーションを上手に取りながら、話し合いを進めていました。

　スキー体験教室の目標のひとつに、
**「集団生活、集団行動を通して、共感的な人間関係を築き、ルールやマナーを守る態度を養う。」**
とあります。スローガンにも「Happy Smile」と題し、自分たちも、おうちの方も、先生たちも、ホテルの方々も、スキーのインストラクターも、みんなが笑顔でいられるように頑張っていこうと、これまで進めてきました。

　こうした集団生活を通して学んでほしいことのひとつに、**「折り合いをつける」**ことが挙げられると思います。自分のことだけを考えるでもなく、相手に合わせるだけでもなく、お互いに納得できるところを探す、ということです。これまでの「ルールづくり」「班編成」も、「折り合いをつけてきた」結果です。「折り合いをつける」力は、これからを生きるみなさんに必要なものになります。

　「こうだったらよかったのに」集団で動くからこそ、そう思うことはたくさんあるでしょう。そう感じた時にどう振舞えるか。ただ我慢するのでもなく、わがままを通すでもなく、どうやってよりよい形を見出せるか。スキー体験教室で、自分たちが「主人公」となるために、大切なことです。３学期、さらなる成長を期待しています。

## ２学期を振り返って

２２日（木）の学年集会では、各クラスから２学期を振り返っての発表を行いました。なにより、１学期よりも工夫が凝らされた発表となり、そのどれもがクラスの中から自由な発想で生まれたものであるということが、大きな成長です。自分たちの手でクラスや学年をつくっていく、そうした一歩になることでしょう。

２学期から新たな仲間を迎えるとともに、11月には旅立つ仲間もおり、「仲間のために」を合言葉に、行事では全員が真剣に取り組み、楽しむことができました。どんなときにも「やるときはやる!」というところが、1組のよさだと思います。

一方で、敬語が使えなかったり、乱暴な言葉遣いをしてしまったりして、まわりを不快な気持ちをさせてしまうことがあります。また、給食の残菜が増えてきているので、なるべく食べ残しをせず、感謝して食事ができるようにしたいです。

はじめはうまくいかなかった大縄でも、2組はだんだんと団結できるようになりました。大縄以外でも、合唱祭などの行事を通して、団結力を高めることができました。

この団結力を3学期にも生かしていけるようにします。

3組は、食品ロスを減らすために協力してくれるが多く、班での話し合いでも班長を中心として班員が積極的に意見を出すようになりました。また、一人一人が委員会や係の仕事に責任を持ち、積極的に行動することができるところも成長した点です。

改善点として、授業中や休み時間などで、仲間を傷つける言葉を考えずに発言したり、発表しないで近くの人などと話したりしまうところがあるので、よいところは3学期も継続し、よくないところは改善していきたいです。

わたしたちのクラスの課題は、「悪口」です。最近、本当に悪口が増えています。だから、私たちは「ありがとうの木 ～Thanks Of Tree」をつくり、クラスがよい雰囲気をつくれるようにしています。

3学期は悪口をゼロに、仲良く楽しいクラスを目指します。

## ２学期善行賞

生徒一人ひとりのよさを見つけ伸ばすため、学校や学級、地域に貢献し感謝される行いや、自発的に行った行動に対して表彰される「善行賞」。今回は、前に立つリーダーだけでなく、清掃やあいさつなど、日々の当たり前のことを大切にしている生徒も選出されました。

清掃や呼びかけなど、学級のために一生懸命に活動し、まわりからの信頼も厚い。
委員会やさまざまな実行委員として活躍し、クラスの課題を考えて呼びかけをしている。
どの清掃場所でも、誰に左右されることもなく、時間いっぱい黙々と清掃に取り組んでいる。
号令係として、他の見本となる大きな声でしまりのある号令を毎日かけている。

## スキー体験教室　コロナキャンセル費用保険に加入します

先日はスキー体験教室説明会にご参加いただき、ありがとうございました。ご提出いただいた申込書、アレルギー調査票をもとに、業者との打ち合わせを進めています。感染症対策も十分に行ったうえで実施しますが、現在の感染症の状況も踏まえ、「コロナキャンセル費用保険」に学校として加入することとしました。

本保険は、実施日の 20 日前（1/12）から旅行開始日（2/1）までに、新型コロナウィルス感染症を発病し参加をキャンセルした場合に、そのキャンセル料を補填するものです。（発病の認定には、医師の診断を要します）一人当たり 860 円の保険料を予算に計上いたします。ご承知おきください。